

【効能・効果】

低・無酸症における消化異常症状の改善

【用法・用量】

通常成人1日量0.5～1.0mLを約200mLの水にうすめるか、又は、リモナーゼ剤として1～数回に分けて経口投与する。
なお、年齢、症状により適宜増減する。

【使用上の注意】

1. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

長期投与 長期投与により便秘を起すことがある。

2. 適用上の注意

- (1) 投与に際しては、必ずうすめること。
- (2) 投与に際しては、菌のホーロー質をいためることとがあるのでは、ストロウム液で含嗽させること。後、炭酸水素ナトリウム液が皮膚等に付着した場合には直ちに水で洗い流すこと。又、眼に入った場合には直ちに水で洗い流し、専門医の処置を受けること。

2008年2月改訂
(貯法) 気密容器
室温保存

承認番号 16100AMZ01618000
薬価収載 1986年3月
販売開始 1986年3月
再評価結果 1984年6月

日本標準商品分類番号 872335

承認番号 16100AMZ01618000

薬価収載 1986年3月

販売開始 1986年3月

再評価結果 1984年6月

希塩酸「ヤマゼン」

Dilute Hydrochloric Acid "Yamazén"



製造販売元

山善製薬株式会社

大阪市中央区道修町2丁目2番4号

製造番号

使用期限

【禁忌】(次の患者には投与しないこと)

アシドーシスのある患者〔症状を悪化させるおそれがある。〕

【組成・性状】

組成：本品は定量するとき、塩化水素(HCl：36.46) 9.5～10.5%を含む。

性状：本品は無色の液で、においはなく、強い酸味がある。

比重 d₂₀²⁰：約1.05



キャップ：PP
キャップシール：PVC



GS1-RSS

(01)14987296279156



JAN